

令和5年度

「厚生事業に関するアンケート調査」

集計結果報告書

公立学校共済組合石川支部
一般財団法人石川県教職員互助会

I 調査の概要

1 調査の目的

公立学校共済組合石川支部及び一般財団法人石川県教職員互助会では、収支状況や組合員のニーズを基に現在の事業を定期的に見直し、効果的で持続可能な事業展開を図ることとしている。

このことから、厚生事業のあり方を検討するにあたり、組合員(会員)のニーズを把握するため、アンケート調査を実施する。

2 調査項目

別紙「厚生事業に関するアンケート調査票」のとおり

3 調査対象

共済組合組合員及び互助会会員のうち、無作為に抽出した1,000名

4 調査期間

令和5年7月14日(金) ～ 令和5年7月31日(月)

5 調査方法

所属所を經由して調査対象者あてに文書で依頼し、インターネットで回答。

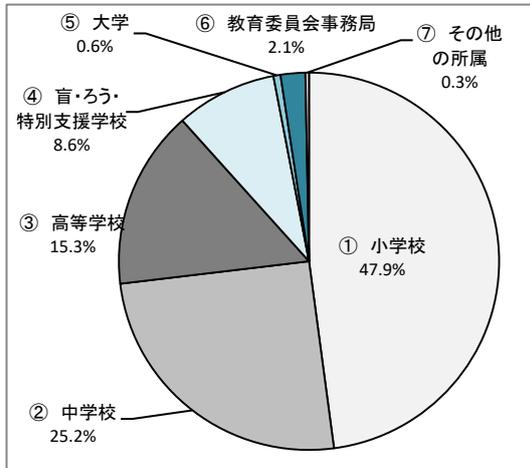
6 回収結果

回答者数合計 620 名 (回答率62.0%)

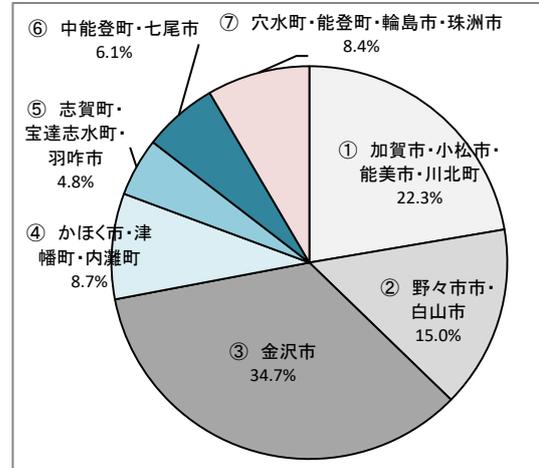
Ⅱ 調査結果

問1【基本事項】

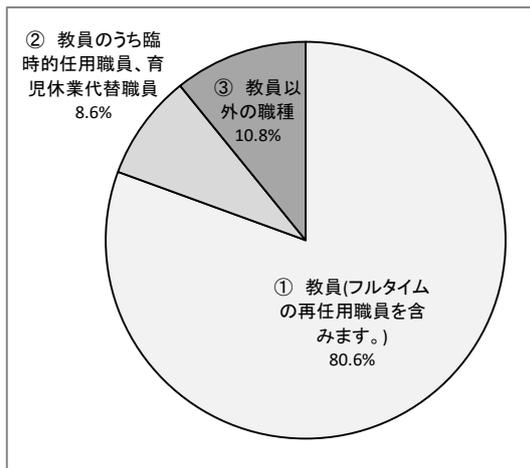
(1) 所属



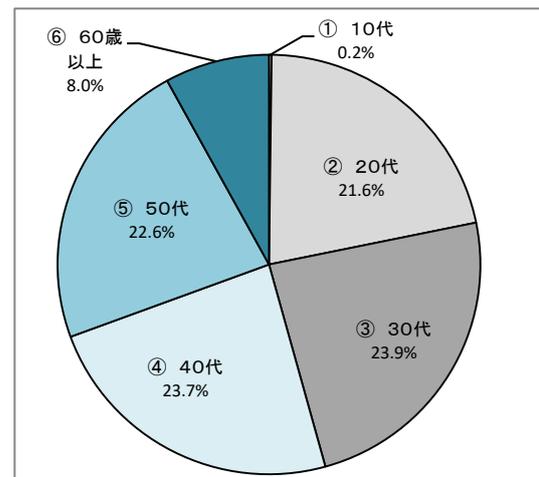
(2) 勤務地



(3) 職種



(4) 年代(令和5年4月1日現在)



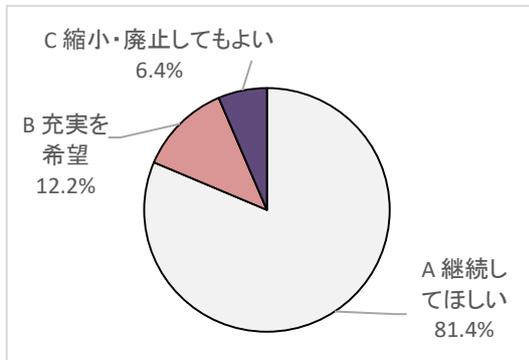
II 調査結果

【共済組合】

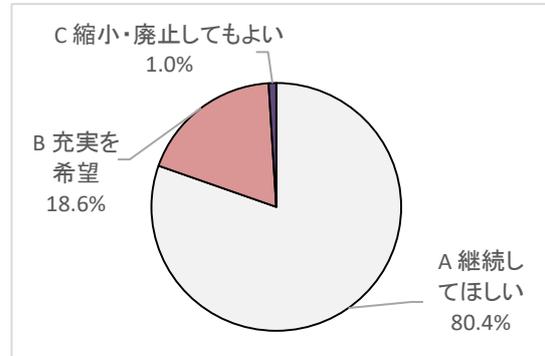
問2 共済組合の厚生事業について

(1) 各事業について

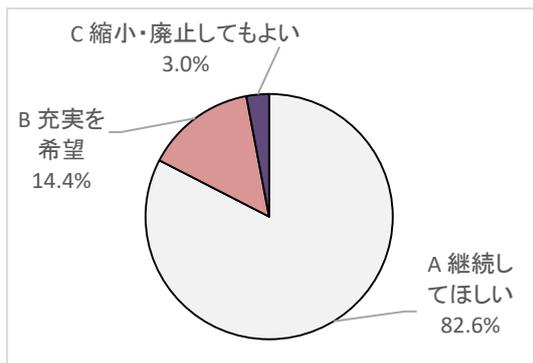
■ 1泊2日ドック



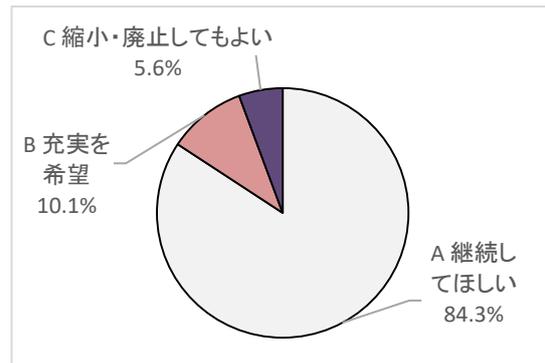
■ 1日ドック



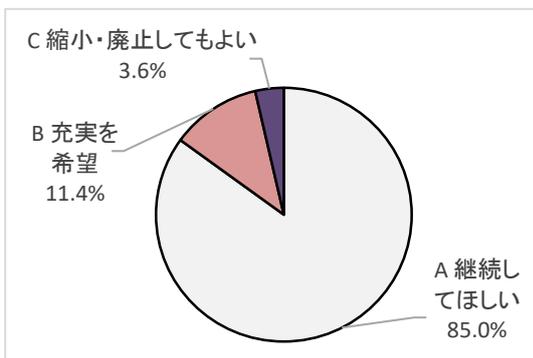
■ 指定年齢ドック(35,40,45,50,55,59歳)



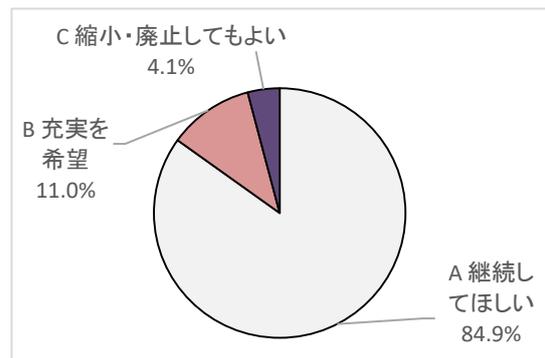
■ PET健診1泊2日ドック



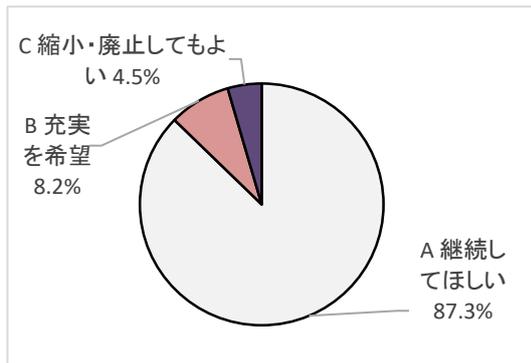
■ 脳MRI+1日ドック



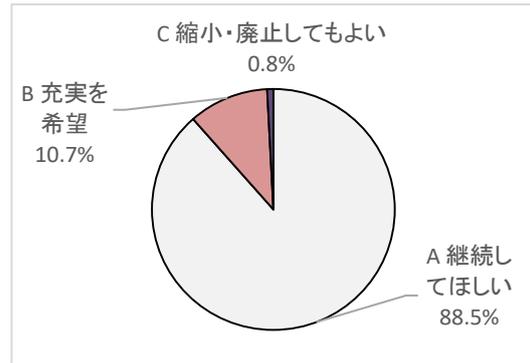
■ 脳ドック



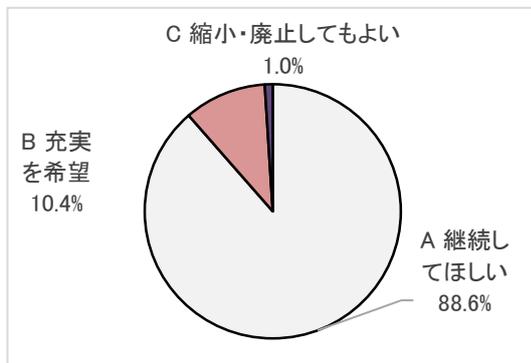
■ 肺がん検診



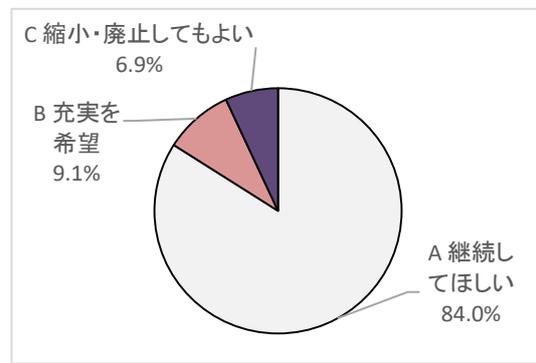
■ 女性検診(子宮がん)



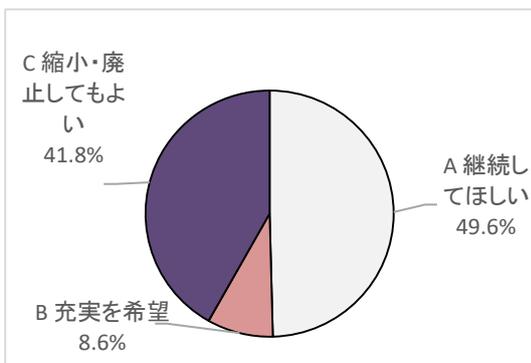
■ 女性検診(乳がん)



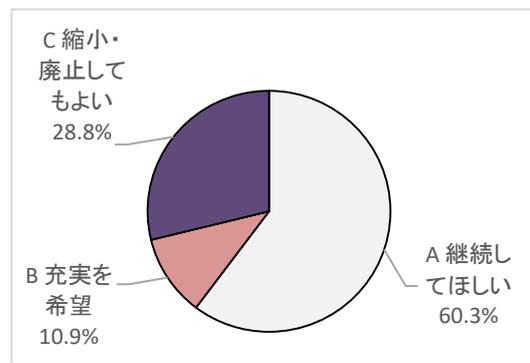
■ 女性検診(骨密度)



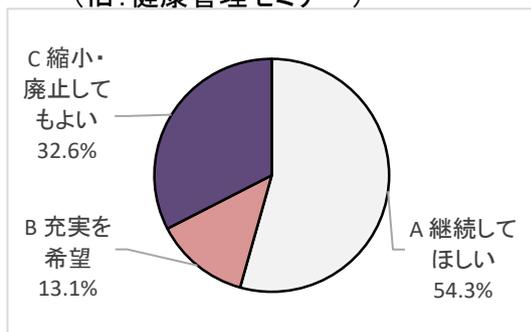
■ 元気力アップセミナー



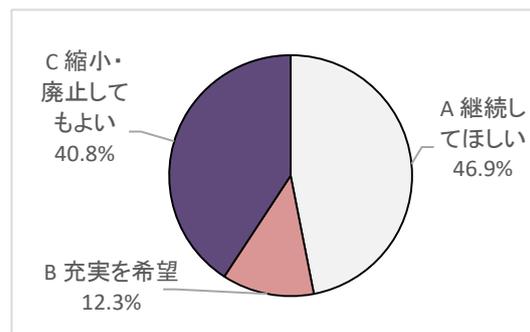
■ 女性健康講座



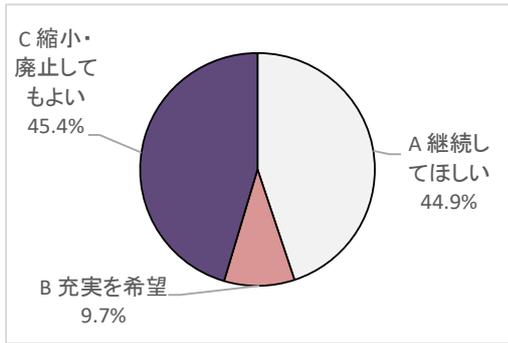
■ メンタルヘルス情報配信セミナー
(旧:健康管理セミナー)



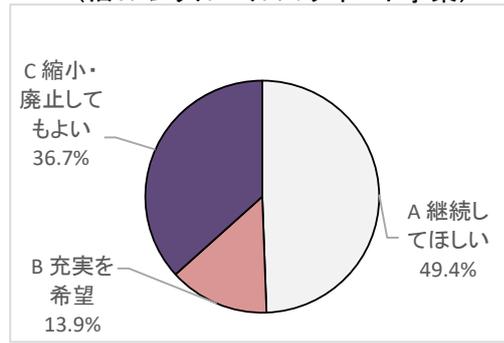
■ 運動等健康セミナー



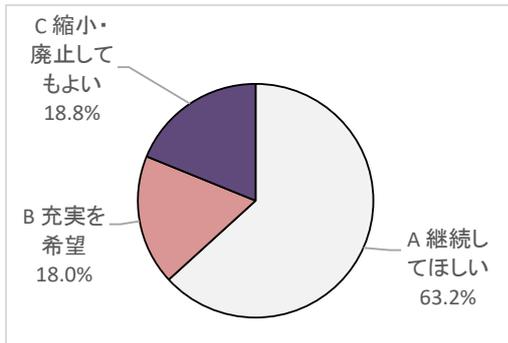
■ 健康づくり講師派遣事業



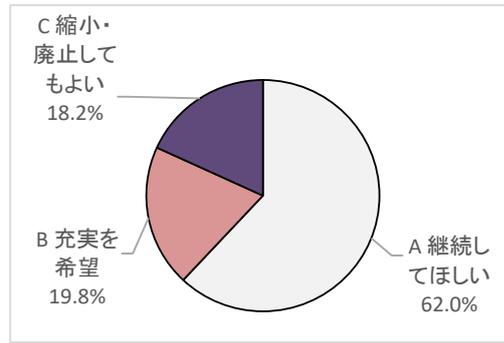
■ メンタルヘルス講師派遣事業
(旧:メンタルヘルスサポート事業)



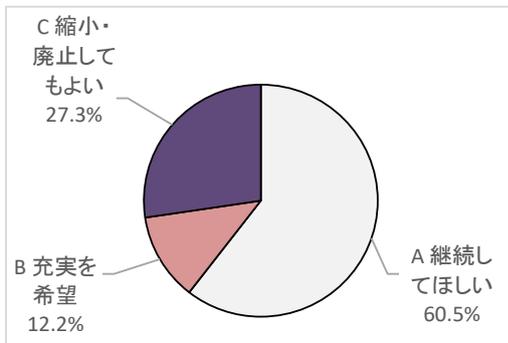
■ 教職員メンタルルーム相談



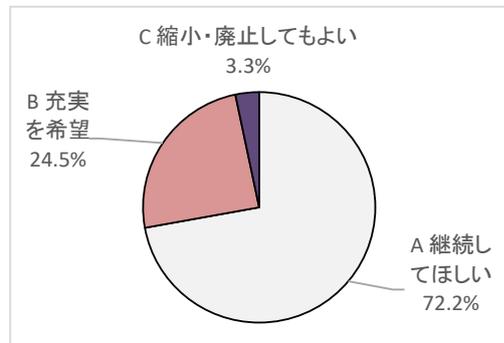
■ メンタルヘルス相談



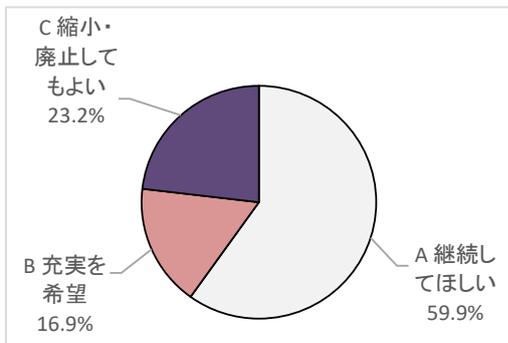
■ ストレスドック



■ インフルエンザ予防接種助成

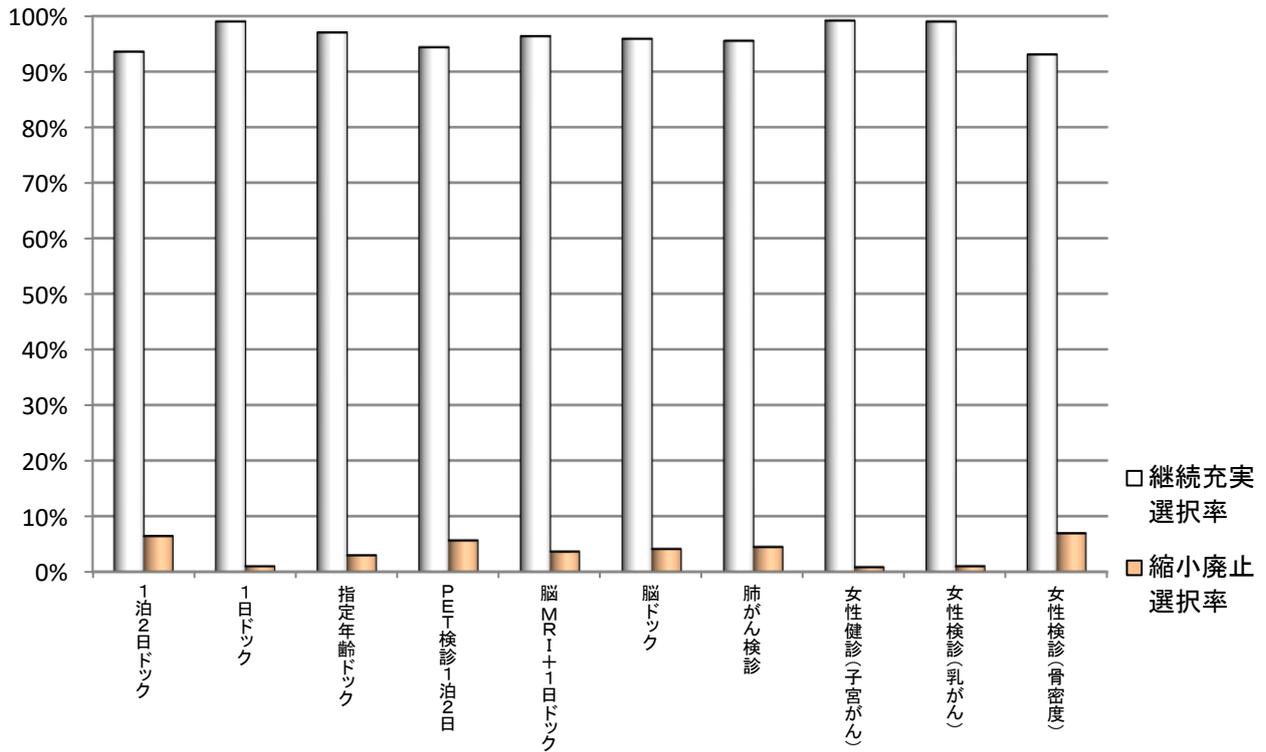


■ 健康ポイント付与事業

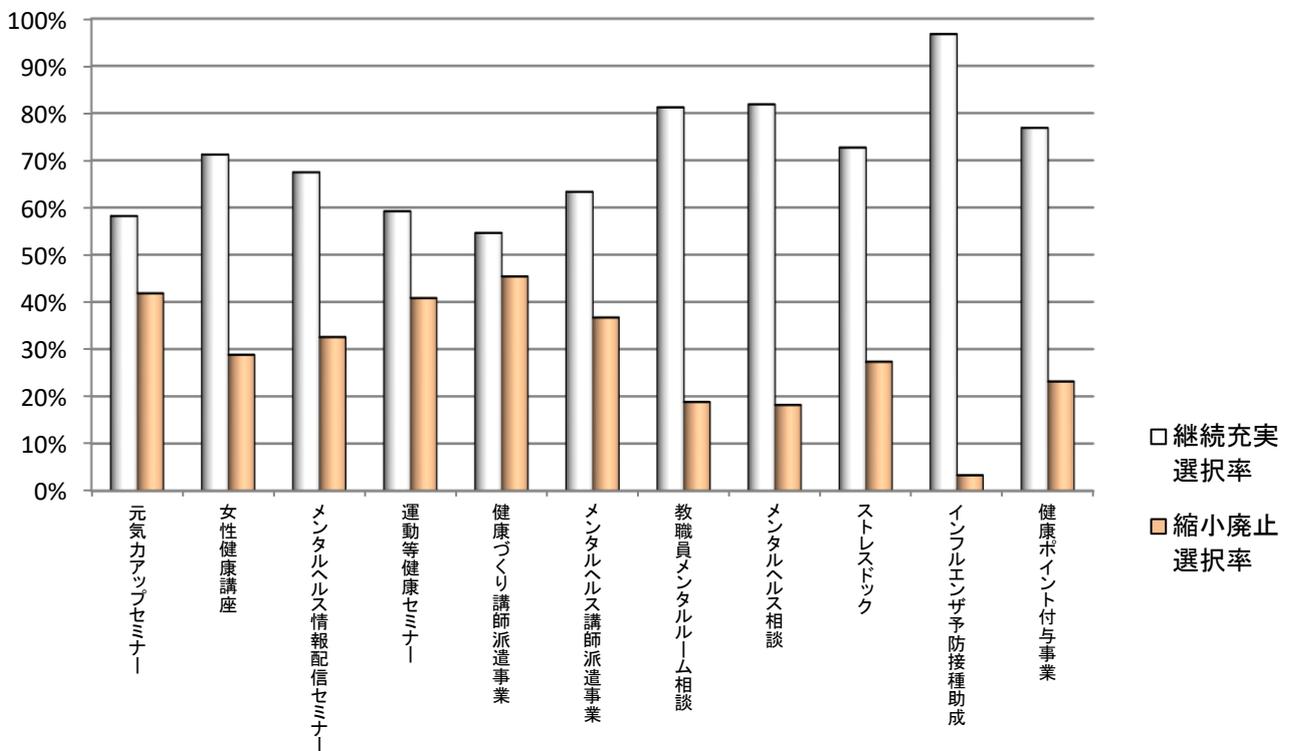


<厚生事業の今後の方向性について>

健診事業



健康づくり事業



<厚生事業の今後の方向性について>

継続・充実してほしい事業

順位	項目	A継続	B充実	選択率 (A+B)	グラフ
1	女性健診(子宮がん)	88.5%	10.7%	99.2%	
2	1日ドック	80.4%	18.6%	99.0%	
2	女性検診(乳がん)	88.6%	10.4%	99.0%	
4	指定年齢ドック	82.6%	14.4%	97.0%	
5	インフルエンザ予防接種助成	72.2%	24.5%	96.7%	
6	脳MRI+1日ドック	85.0%	11.4%	96.4%	
7	脳ドック	84.9%	11.0%	95.9%	
8	肺がん検診	87.3%	8.2%	95.5%	
9	PET検診1泊2日	84.3%	10.1%	94.4%	
10	1泊2日ドック	81.4%	12.2%	93.6%	
11	女性検診(骨密度)	84.0%	9.1%	93.1%	
12	メンタルヘルス相談	62.0%	19.8%	81.8%	
13	教職員メンタルルーム相談	63.2%	18.0%	81.2%	
14	健康ポイント付与事業	59.9%	16.9%	76.8%	
15	ストレスドック	60.5%	12.2%	72.7%	
16	女性健康講座	60.3%	10.9%	71.2%	
17	メンタルヘルス情報配信セミナー	54.3%	13.1%	67.4%	
18	メンタルヘルス講師派遣事業	49.4%	13.9%	63.3%	
19	運動等健康セミナー	46.9%	12.3%	59.2%	
20	元気力アップセミナー	49.6%	8.6%	58.2%	
21	健康づくり講師派遣事業	44.9%	9.7%	54.6%	

■ 継続
■ 充実

縮小・廃止してもよい事業

順位	項目	C 縮小・廃止	選択率	グラフ
1	健康づくり講師派遣事業	45.4%	45.4%	
2	元気力アップセミナー	41.8%	41.8%	
3	運動等健康セミナー	40.8%	40.8%	
4	メンタルヘルス講師派遣事業	36.7%	36.7%	
5	メンタルヘルス情報配信セミナー	32.6%	32.6%	
6	女性健康講座	28.8%	28.8%	
7	ストレスドック	27.3%	27.3%	
8	健康ポイント付与事業	23.2%	23.2%	
9	教職員メンタルルーム相談	18.8%	18.8%	
10	メンタルヘルス相談	18.2%	18.2%	
11	女性検診(骨密度)	6.9%	6.9%	
12	1泊2日ドック	6.4%	6.3%	
13	PET検診1泊2日	5.6%	5.6%	
14	肺がん検診	4.5%	4.5%	
15	脳ドック	4.1%	4.1%	
16	脳MRI+1日ドック	3.6%	3.6%	
17	インフルエンザ予防接種助成	3.3%	3.3%	
18	指定年齢ドック	3.0%	3.0%	
19	女性検診(乳がん)	1.0%	1.0%	
20	1日ドック	1.0%	1.0%	
21	女性健診(子宮がん)	0.8%	0.8%	

■ 縮小・廃止

共済組合事業に対する意見・要望

1 概要

意見等は、一つの回答で複数の事業について回答しているものがあり、振り分けできないものについては、その他事業全般で集計

(1) 現在、実施している共済組合の事業に対する意見・要望の件数

項目	意見等件数
人間ドック	33件
1泊2日ドック	(1件)
1日ドック	(13件)
指定年齢ドック	(5件)
PETドック	(1件)
脳ドック	(1件)
人間ドック全般	(12件)
女性検診	3件
その他検診事業	2件
各種セミナー	13件
元気カアップセミナー	(1件)
運動等健康セミナー	(4件)
女性健康講座	(1件)
セミナー全般	(7件)
メンタルヘルス関係	7件
メンタルヘルス講師派遣事業	(2件)
メンタルヘルス相談	(3件)
メンタルヘルス全般	(2件)
インフルエンザ予防接種助成	10件
健康ポイント付与事業	3件
健康づくり事業	3件
その他事業全般	17件
合計	91件

(2) 現在、実施している厚生事業についての主な意見・要望

人間ドック
・1泊2日関係
1泊2日ドックについて、北陸中央病院以外の医療機関でも受けられるようになるとうい。
・1日ドック関係
指定年齢以外はなかなか予約が取れません。受診枠の増をお願いしたいです。
女性枠が少なく、なかなか希望がかなわない。枠をもう少し増やしてほしい。
・指定年齢関係
指定年齢のドックが3年毎になると個人的にはありがたいです。
指定年齢ドックについて、指定年齢を30歳からにして欲しい。
・PETドック関係
PET健診がもう少し安い金額で受けることができればよい。
・人間ドック全般
北陸中央病院以外の枠を、もう少し増やして欲しい。
抽選はずれの方が多い。指定年齢の方でもはずれる。
人気のある医療機関の枠を増やしてほしい。
多くの人が無料でドックを受けられるようにして欲しい。
各種セミナー
YouTube配信など、いつでもみれて参加できるコンテンツがあってもいいのでは？
ライブ配信もあわせたハイブリッド開催は素晴らしいと思いました。
腰痛体操などを行ってほしい。
リラクゼーション的な内容があると、心とカラダのリフレッシュにつながる。
受講者が継続しない限り効果が無い。ほとんどの受講者はその時しかしない
メンタルヘルス関係
現在の利用者が少なくても継続していく意味はあると思う。
教員のメンタルケアを重点的にを行い、また周知できる体制を整えていくとうい。
インフルエンザ予防接種助成
インフルエンザの予防接種は打つので、助成は非常にありがたい。
インフルエンザの予防接種の援助金が多くなるとうい。
抽選だったり希望日が集中したり、受けられなかったことがあった。
健康ポイント付与事業
利用実績があるのでこれによって健康を維持できている人もいるのだと考えられる
健康を維持できていたら、ポイントがもらえるとうれしい。
その他事業全般
今のところ満足しています。
知らないのもあったし、内容も分からないので、もっと周知をすればいいと思う。

(3) 今後、共済組合事業として、新たに実施したらよいと思う分野・事業の件数

項目	意見等件数
人間ドック	4件
検診事業	2件
健康づくり事業	2件
各種セミナー	3件
メンタルヘルス関係	3件
予防接種助成	4件
その他事業全般	22件
合計	40件

(3) 今後、共済組合事業として、新たに実施したらよいと思う分野・事業についての主な意見・要望

人間ドック
・なるべく多くの方が人間ドックを受けられるようにしていただくとよい。
セミナー
・育児・家事セミナー
・危険な食生活についての情報配信などのセミナー
・腎臓病や脂肪肝の治療のための食生活改善料理教室もしくはセミナーなどをしてはどうか。
メンタルヘルス関係
・今のところ問題ないが、メンタルヘルスについて力をいれていただきたく思います。
・若手教員(初任を含め)の定期的なメンタル相談
その他
・今の事業に満足しています。
・健康な人に何かを還元できたら、健康へのモチベーションになる。
・ストレスがたまっている方々が多いので、前向きにまた楽しめるような事業を実施。
・認知症などの症状の人が増加傾向にあるようなのでそういったことの予防を目的とした事業。
・リラックスできるヨガやコンサートを開催する内容の事業を実施してはどうか。

(4)その他に工夫・変更した方がよいと思うことの意見の件数

項目	意見等件数
人間ドック	8件
各種セミナー	3件
メンタルヘルス関係	1件
その他、事業全般について	13件
合計	25件

(4)その他に工夫・変更した方がよいと思うことの主な意見

各種セミナー等
・セミナーや運動等は、動画配信でいつでも受講できるようにしてほしい。
メンタルヘルス等
・メンタルヘルス相談は3回までが無料となっているが、4回以降も無料ならいいと思う。
その他、事業全般
・どんな事業をしているのか、そもそもわかっていなかったなので、広報活動を充実するとよい。今の事業に満足しています。

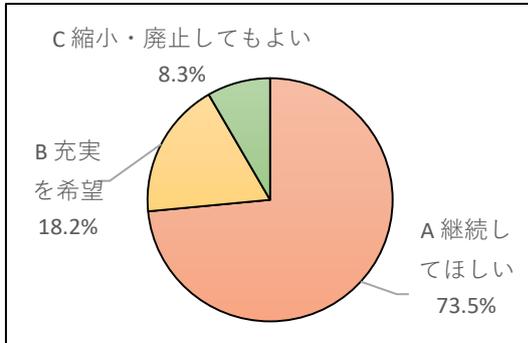
II 調査結果

【互助会】

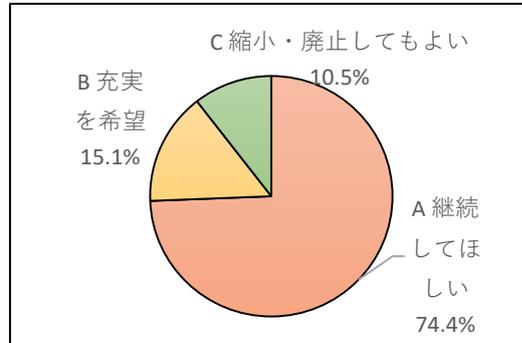
問3 互助会事業について

(1) 各事業について

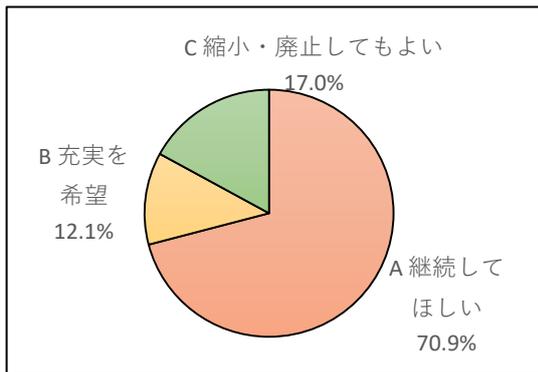
① (施設利用補助) 水族館等



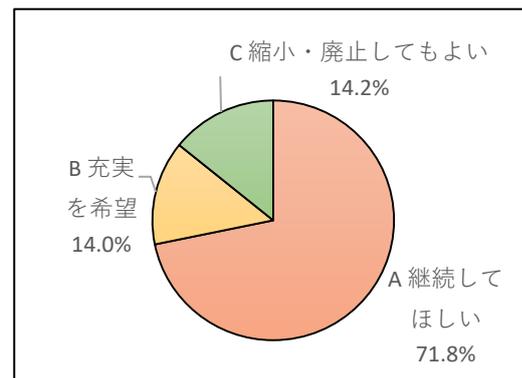
② (施設利用補助) 美術館等



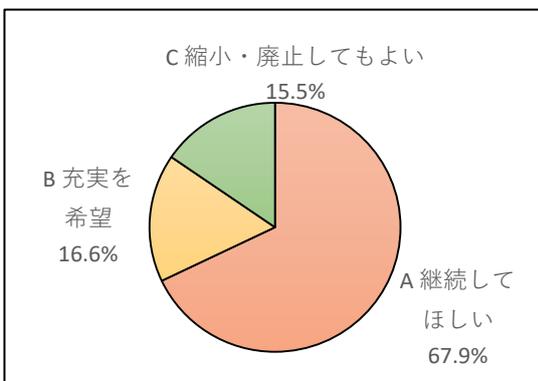
③ (施設利用補助) プラネタリウム



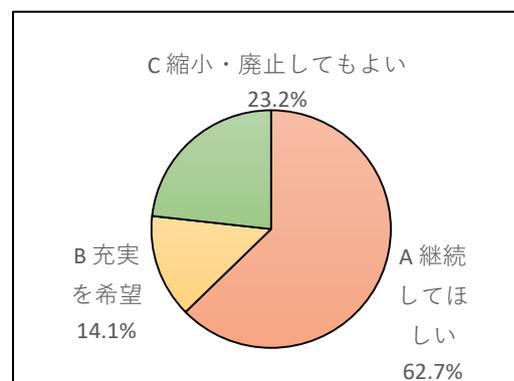
④ (施設利用補助) プール



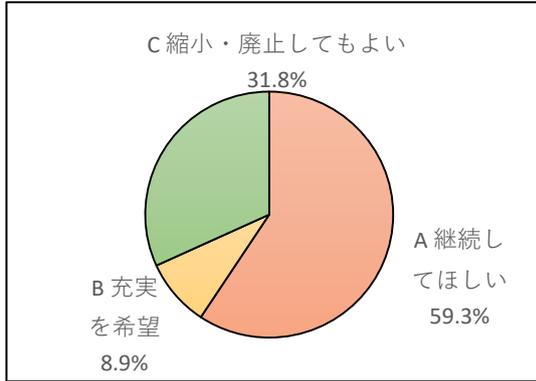
⑤ (施設利用補助) スポーツジム・スタジアム



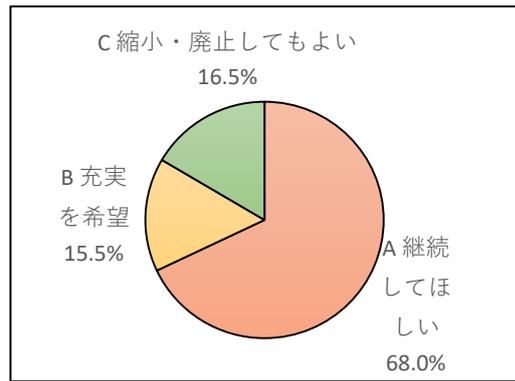
⑥ (施設利用補助) スキーリフト



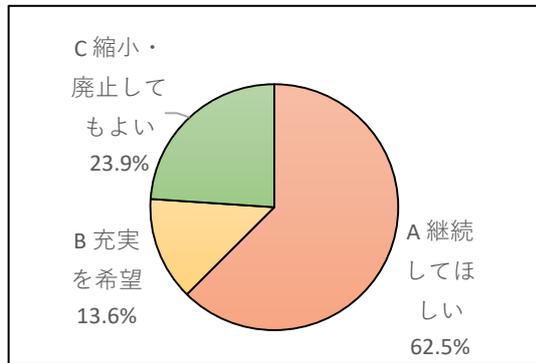
⑦ (施設利用補助) 山の家



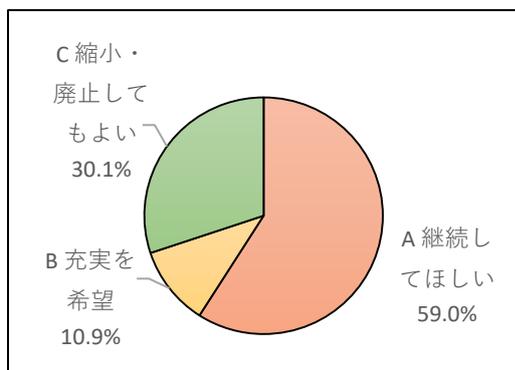
⑧ 観劇等補助



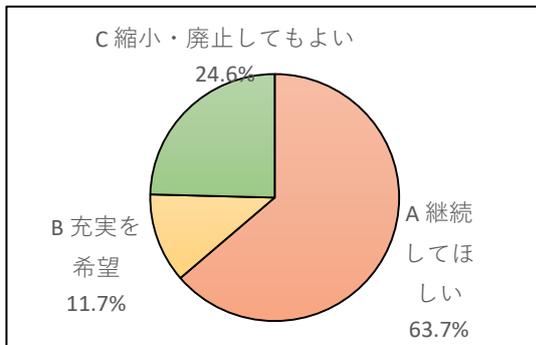
⑨ 思いでづくりの旅



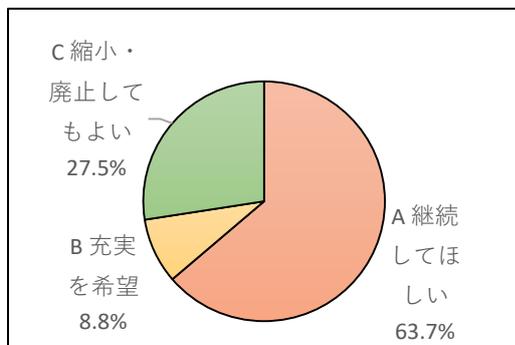
⑩ 「のと里山里海号」利用補助



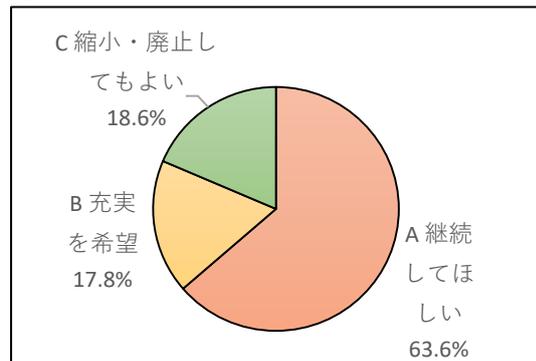
⑪ 白山白川郷ホワイトロード通行料金補助



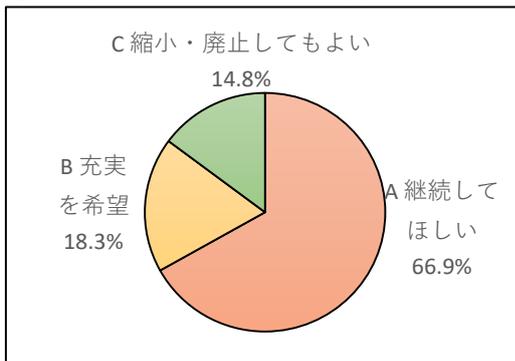
⑫ 主催事業 (のと里山空港利用の旅)



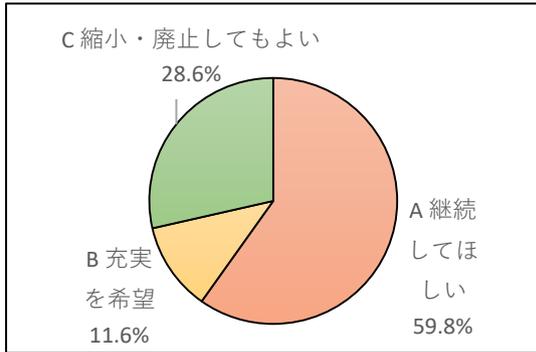
⑬ 映画鑑賞券の斡旋販売



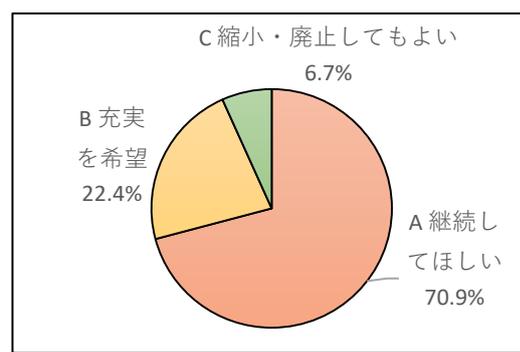
⑭ 日帰り温泉施設優待券斡旋



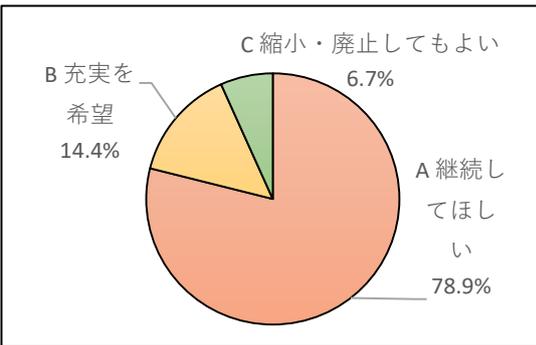
⑮ 生涯生活設計セミナー



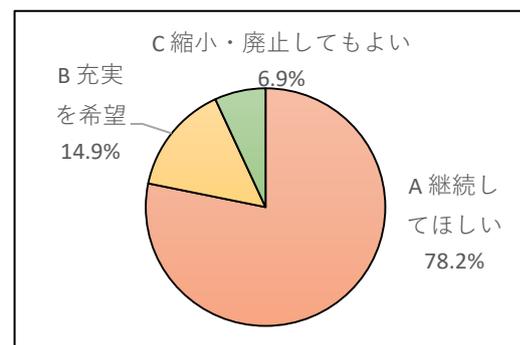
⑯ 健康管理事業（インフルエンザ予防接種助成）



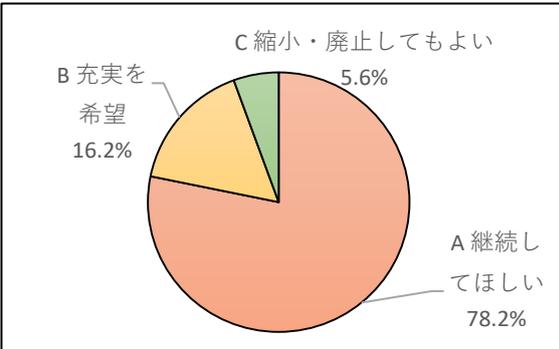
⑰ 結婚祝品



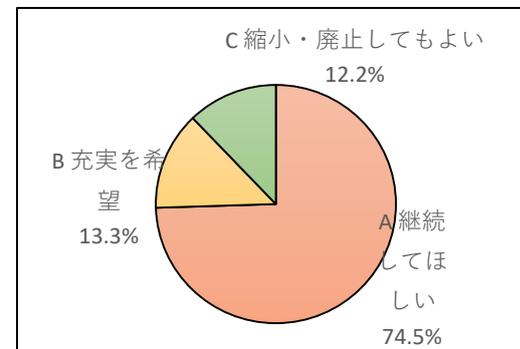
⑱ 入学卒業祝品



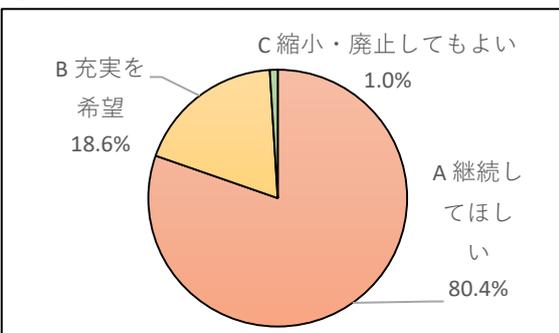
⑲ 永年勤続慰労品



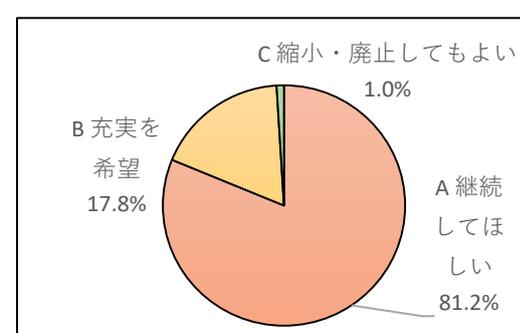
⑳ 単身者給付品



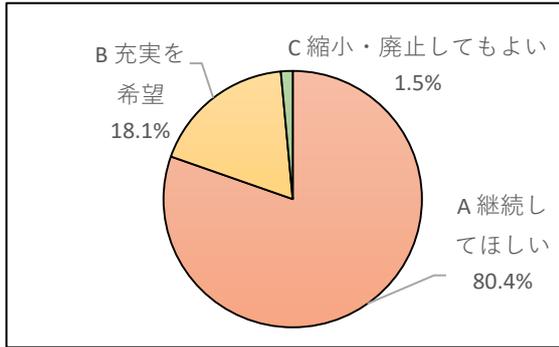
㉑ (医療補助金) 自己負担補助



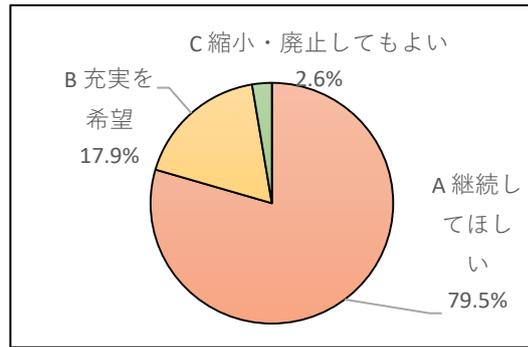
㉒ (医療補助金) 入院補助



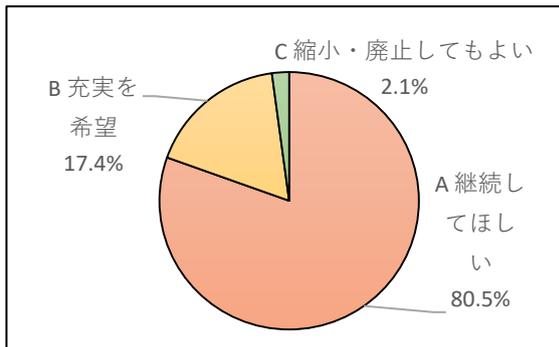
②③ (医療補助金) 治療費補助



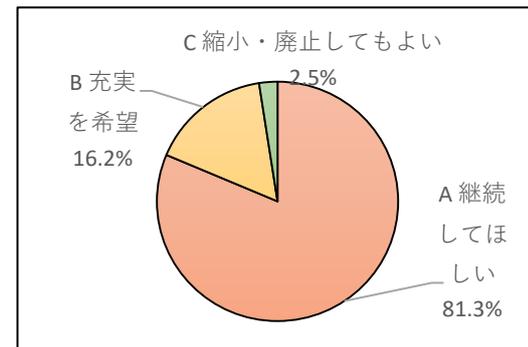
②④ (医療補助金) 介護料



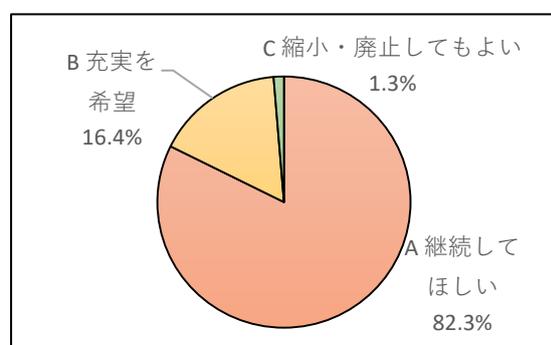
②⑤ 出産補助金



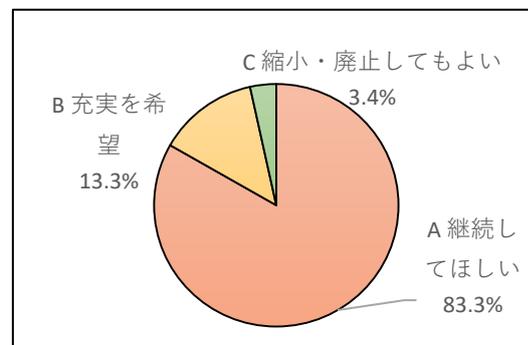
②⑥ 特別出産補助金



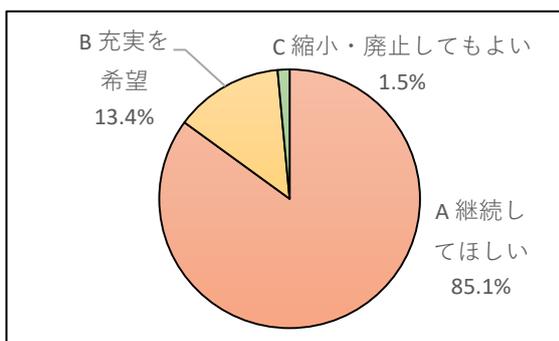
②⑦ 介護休暇給付金



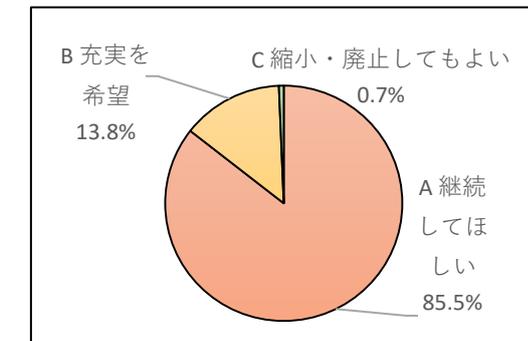
②⑧ 無給与休職者見舞金



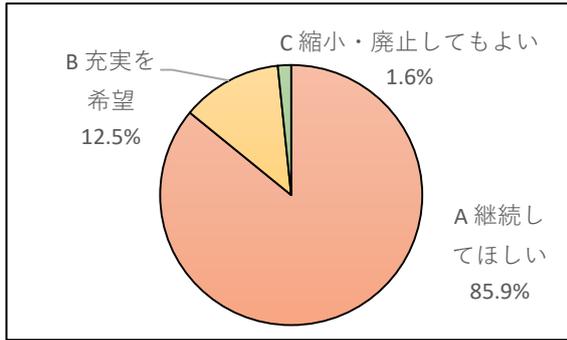
②⑨ 傷病見舞金



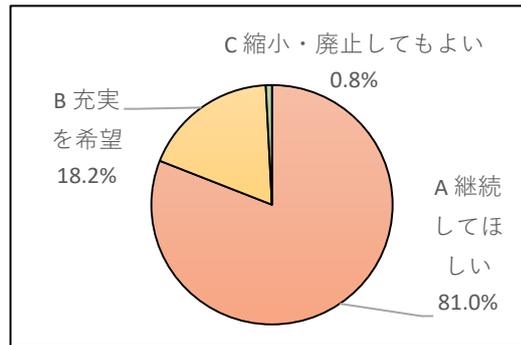
③⑩ 災害見舞金



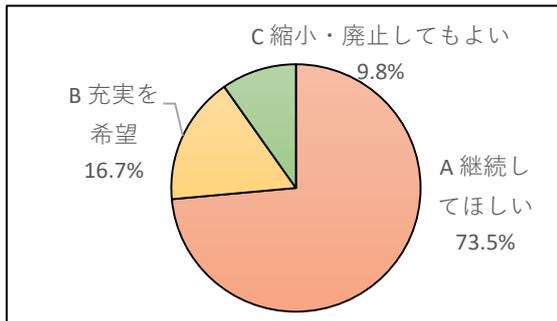
③① 死亡弔慰金



③② 退職給付金

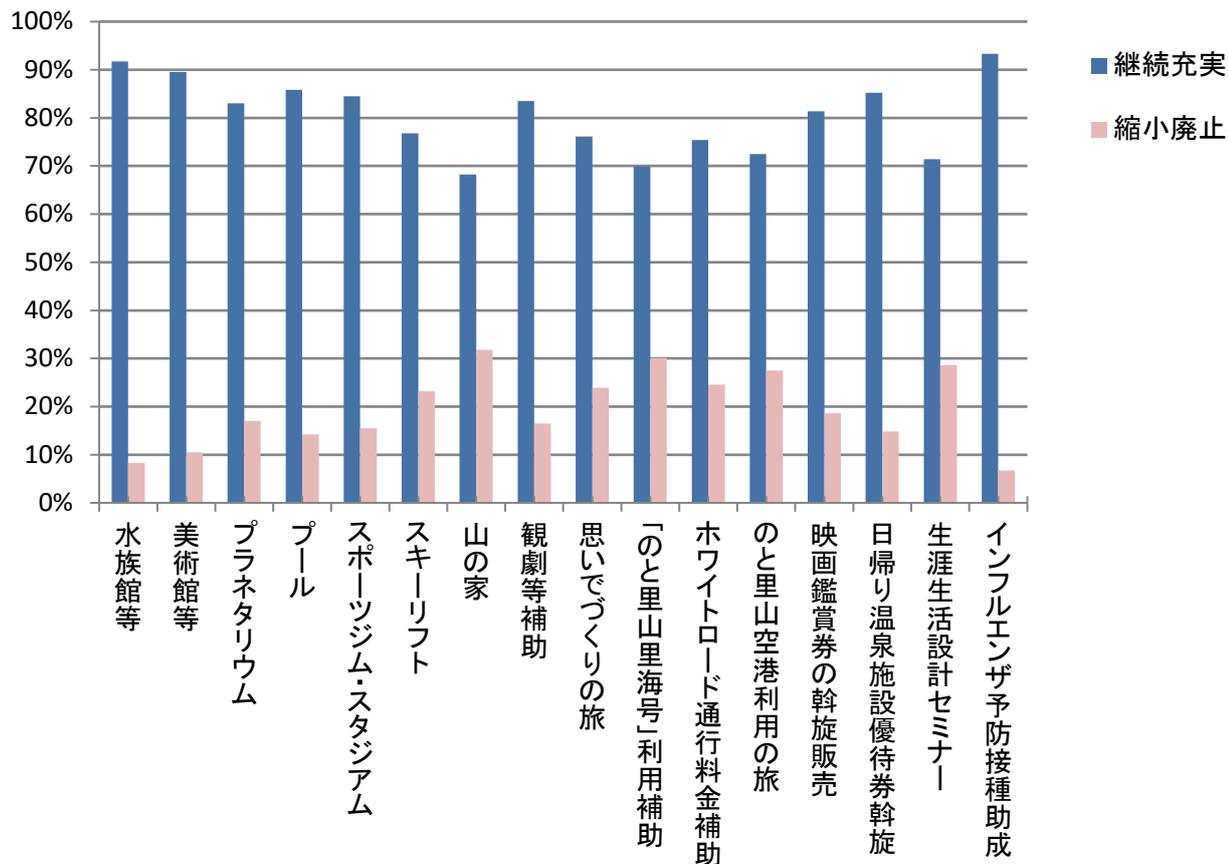


③③ リフレッシュ給付金

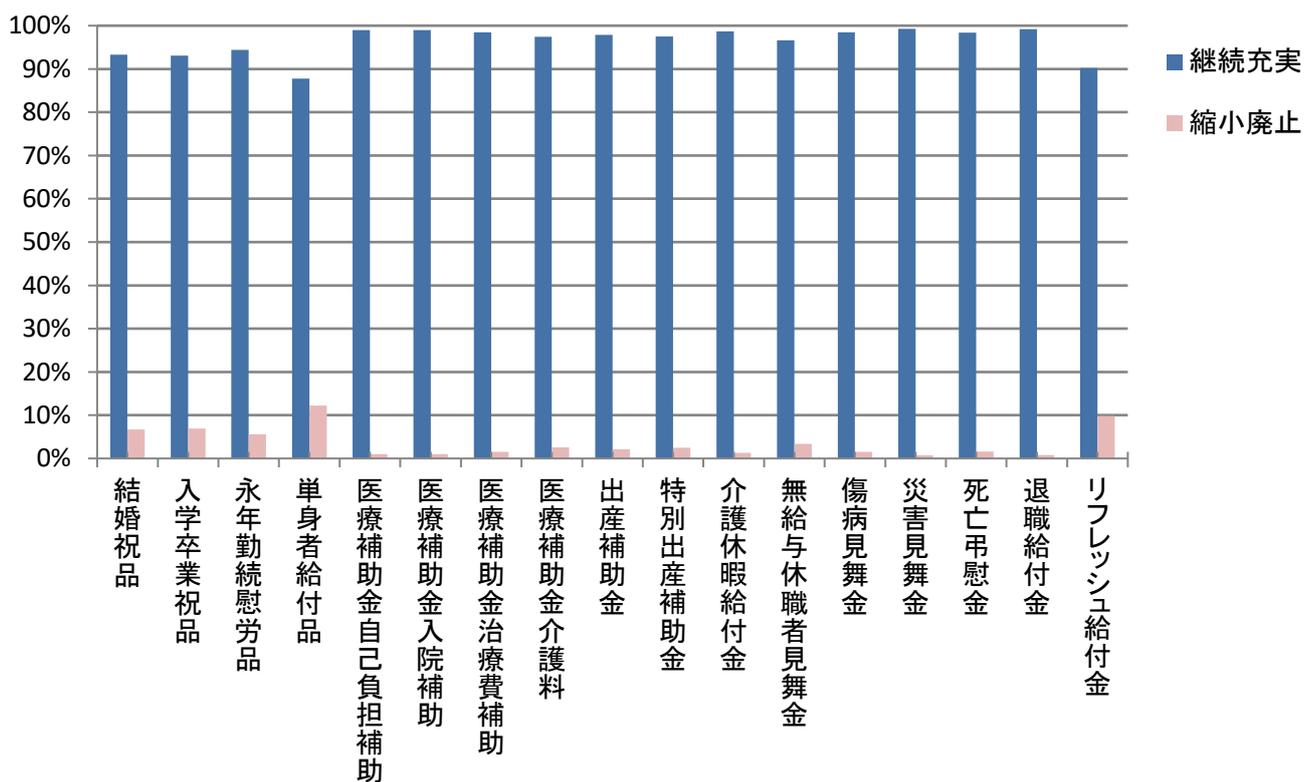


<厚生事業・給付事業の今後の方向性について>

厚生事業



福祉給付事業、短期・長期給付事業



<厚生事業・給付事業の今後の方向性について>

継続・充実してほしい事業

順位	項目	A継続	B充実	選択率 (A+B)	グラフ
1	災害見舞金	85.5%	13.8%	99.3%	
2	退職給付金	81.0%	18.2%	99.2%	
3	医療補助金自己負担補助	80.4%	18.6%	99.0%	
3	医療補助金入院補助	81.2%	17.8%	99.0%	
5	介護休暇給付金	82.3%	16.4%	98.7%	
6	医療補助金治療費補助	80.4%	18.1%	98.5%	
6	傷病見舞金	85.1%	13.4%	98.5%	
8	死亡弔慰金	85.9%	12.5%	98.4%	
9	出産補助金	80.5%	17.4%	97.9%	
10	特別出産補助金	81.3%	16.2%	97.5%	
11	医療補助金介護料	79.5%	17.9%	97.4%	
12	無給与休職者見舞金	83.3%	13.3%	96.6%	
13	永年勤続慰労品	78.2%	16.2%	94.4%	
14	結婚祝品	78.9%	14.4%	93.3%	
14	インフルエンザ予防接種助成	70.9%	22.4%	93.3%	
16	入学卒業祝品	78.2%	14.9%	93.1%	
17	水族館等	73.5%	18.2%	91.7%	
18	リフレッシュ給付金	73.5%	16.7%	90.2%	
19	美術館等	74.4%	15.1%	89.5%	
20	単身者給付品	74.5%	13.3%	87.8%	
21	プール	71.8%	14.0%	85.8%	
22	日帰り温泉施設優待券斡旋	66.9%	18.3%	85.2%	
23	スポーツジム・スタジアム	67.9%	16.6%	84.5%	
24	観劇等補助	68.0%	15.5%	83.5%	
25	プラネタリウム	70.9%	12.1%	83.0%	
26	映画鑑賞券の斡旋販売	63.6%	17.8%	81.4%	
27	スキーリフト	62.7%	14.1%	76.8%	
28	思いでづくりの旅	62.5%	13.6%	76.1%	
29	ホワイトロード通行料金補助	63.7%	11.7%	75.4%	
30	のと里山空港利用の旅	63.7%	8.8%	72.5%	
31	生涯生活設計セミナー	59.8%	11.6%	71.4%	
32	「のと里山里海号」利用補助	59.0%	10.9%	69.9%	
33	山の家	59.3%	8.9%	68.2%	

■ A継続
■ B充実

縮小・廃止してもよい事業

順位	項目	C 縮小廃止 選択率	グラフ
1	山の家	31.8%	
2	「のと里山里海号」利用補助	30.1%	
3	生涯生活設計セミナー	28.6%	
4	のと里山空港利用の旅	27.5%	
5	ホワイトロード通行料金補助	24.6%	
6	思いでづくりの旅	23.9%	
7	スキーリフト	23.2%	
8	映画鑑賞券の斡旋販売	18.6%	
9	プラネタリウム	17.0%	
10	観劇等補助	16.5%	
11	スポーツジム・スタジアム	15.5%	
12	日帰り温泉施設優待券斡旋	14.8%	
13	プール	14.2%	
14	単身者給付品	12.2%	
15	美術館等	10.5%	
16	リフレッシュ給付金	9.8%	
17	水族館等	8.3%	
18	入学卒業祝品	6.9%	
19	結婚祝品	6.7%	
19	インフルエンザ予防接種助成	6.7%	
21	永年勤続慰労品	5.6%	
22	無給与退職者見舞金	3.4%	
23	医療補助金介護料	2.6%	
24	特別出産補助金	2.5%	
25	出産補助金	2.1%	
26	死亡弔慰金	1.6%	
27	医療補助金治療費補助	1.5%	
27	傷病見舞金	1.5%	
29	介護休暇給付金	1.3%	
30	医療補助金自己負担補助	1.0%	
30	医療補助金入院補助	1.0%	
32	退職給付金	0.8%	
33	災害見舞金	0.7%	

(2) 現在実施している厚生事業、給付事業、貸付事業、育英・生活年金事業についての意見・要望

番号	【 項 目 】	件数
1	施設利用補助・観劇等補助	21
2	思いでづくりの旅	1
3	映画鑑賞券・日帰り温泉幹旋	5
4	生涯生活設計セミナー	5
5	補助金関係（医療費補助除く）	6
6	医療費補助	3
7	インフルエンザ予防接種	1
8	貸付事業	2
9	育英・生活年金事業	0
10	リフレッシュ給付金	4
11	その他事業全般	7
	計	55

《主な意見・要望》

施設利用補助・観劇等補助
組合員の年齢、家族構成、家族の年齢によって役立つ事業に差がある。一律に施設利用券つづりを配布しなくてもよいのではないか。
家族で行くと施設利用補助券を大人2枚使うため、もっと大人の枚数を増やして欲しい。
施設利用補助などの会員の楽しみを応援する者への補助割合を減らし、医療補助や災害見舞金など会員を助ける事業に重点を置くべき。
利用する施設を絞っていいので補助額が増えるとよい。
子供が成人してしまい、ほとんど利用することはなくなった。年代によって「施設利用券」の内容に変化をつけてもよいのではないか。
スポーツジムの補助は、継続的な運動による健康増進のため、広くエリア展開しているスポーツジムの月会費補助があればうれしい。
思いでづくりの旅
独身でその年を迎える人もいるので、旅行をした時にしていただければ平等になる。一人旅でもオッケーに。
映画鑑賞券・日帰り温泉幹旋
映画鑑賞券の幹旋販売、日帰り温泉施設優待券の幹旋のように短時間でリフレッシュできる事業があるのは大変よいと感じる。日帰り温泉は適用施設を増やしてほしい。
生涯生活設計セミナー
生涯生活設計セミナーは、早いうちから聞きたい。
20代向け、30代向け、40代向けにも結婚や出産、育児などの節目に役に立つ話をしてもらえるとよい。
補助金関係（医療費補助除く）
少子化対策のためにも、婚姻や出産の補助を充実させるとよい。
死亡弔慰金について姓の違う実親にも給付できるようにしてほしい。
医療費補助
「てもみん」など、もし治療費補助の対象にならない施設があるとしたら記載があるとよい。
インフルエンザ予防接種
子育て世代を対象に、インフルエンザの予防接種や様々な小児ワクチン接種の助成をしてはどうか。
貸付事業
助かりました。これはなくさないで下さい。
リフレッシュ給付金
例を載せるなど、わかりやすい周知があるとよい。
その他事業全般
活用頻度はかなり高く感じる。そのため、互助会事業のさらなる充実や補助額のアップなどを希望する。補助などの対象は、幅広く給付することは思い切って止め、対象を大幅カットして補助していく。

(3) 今後、互助会事業として新たに実施したらよいと思う分野・事業

番号	【 項 目 】	件数
1	施設利用関係	6
2	主催事業（イベント）関係	3
3	給付関係	5
4	貸付関係	0
5	自己啓発関係	3
6	その他	5
計		22

《主な意見・要望》

施設利用関係
奥能登の少子高齢化により、過疎化が進むため、観光補助をしてはどうか。
教職員の視野を広げることのつながることも考え、石川県立図書館の駐車料金の補助（無料化）を加えてほしい。
施設だけでなく地産地消の食べ物を提供している料理屋なども割引対象に含めてはどうか。
主催事業（イベント）関係
健康づくりとして家族の含めての山登りの企画。
ストレス軽減や新たな人間関係構築を目的として、未婚男女を対象に、ボードゲーム大会やキャンプ大会のような事業を実施。
給付関係
学生をもつ家庭のための奨学金。
子育て世代を対象に、インフルエンザの予防接種や様々な小児ワクチン接種の助成。
不妊治療に関わる事業。
自己啓発関係
通信教育やカルチャーセンターなどの習い事への補助。
その他
生涯生活設計セミナーについて、20代30代を対象にしたセミナーを開講してほしい。退職金の減少傾向を見越すと、20～30代は運用や投資について学んで実践していくことが生涯生活設計に必要。

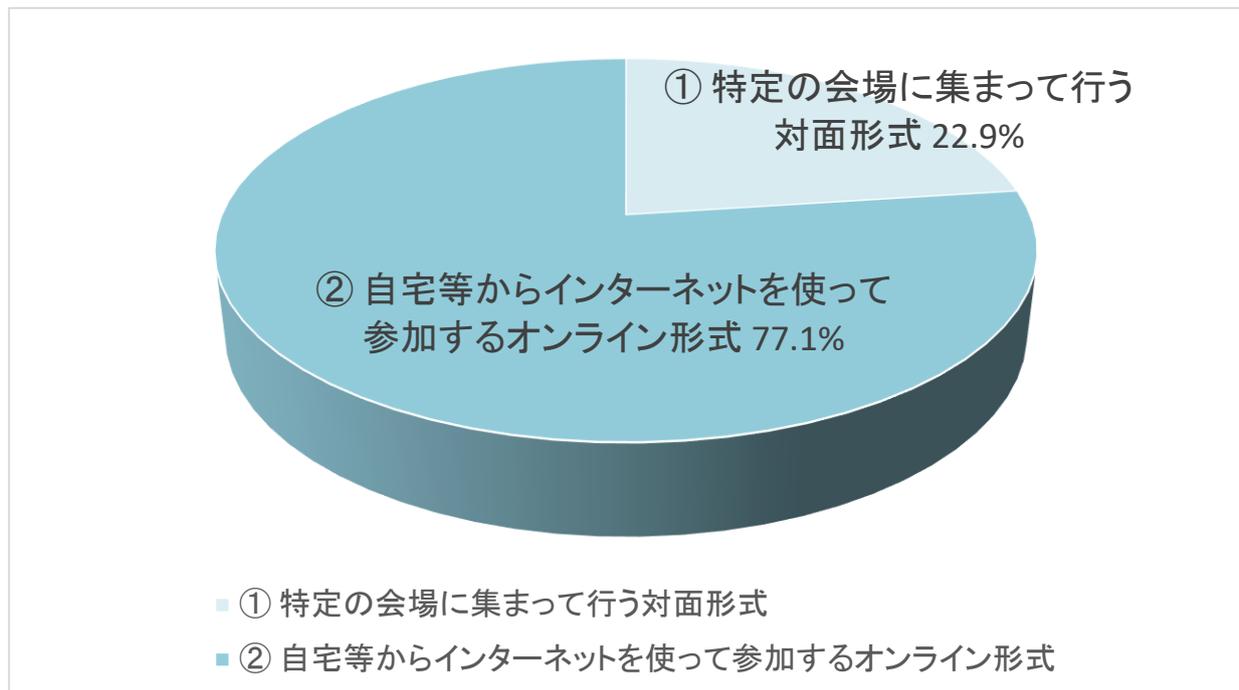
(4)その他に工夫・変更した方がよいと思うこと

番号	【 項 目 】	件数
1	施設利用関係	6
2	給付関係	7
3	貸付関係	1
4	周知広報関係	3
5	その他	12
		計 29

《主な意見・要望》

施設利用関係
森林公園利用促進関係事業の充実。
利用の少ない補助事業を削減するとよい。
料金補助は高年齢割引と併用できないことがある。
給付関係
(死亡弔慰金で)「氏を同じくする」というのを外して欲しい。
子育て(大学卒業まで)に関する給付支援を充実してほしい。
貸付関係
育休の間の猶予は、退職金から控除など他の手立てがあつたらいい。
周知広報関係
冊子で割引券を配るのではなく、スマホで提示できるように電子にしてはどうか。
C4thなどにお知らせが載せられるとより周知できるかと思います。
その他
単に厚生目的だけではなく、教職員が、県内の各地を実際に訪れること、知ること、視野を広げることにつながることを考え事業を見直すとい。
経済的、家庭的に困難を抱えている教職員が困らないような事業は継続していくとい。

■ (1) 共済組合・互助会が開催する心身の健康や生涯設計に関するセミナーについて、あなたならどちらの方法が参加しやすいですか。

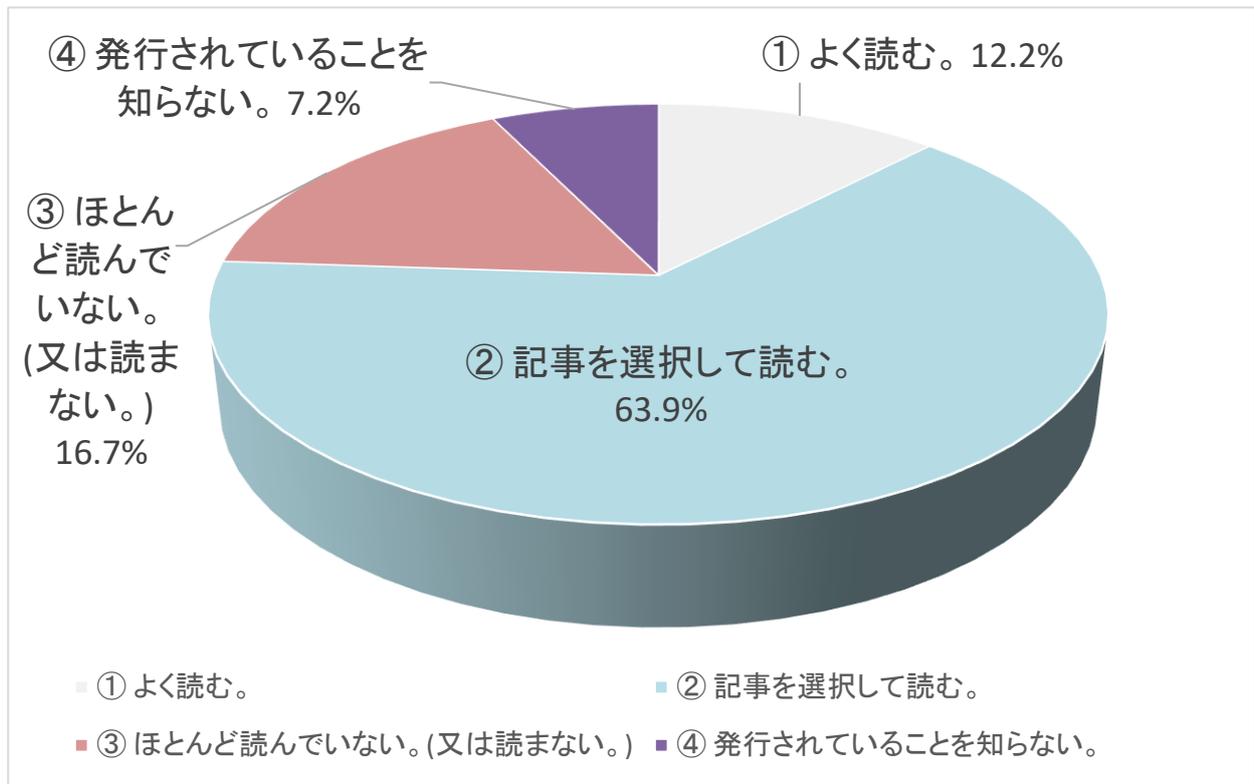


対面形式について(全91件)
・直接対面して行う方が、伝わりやすく理解もしやすいと感じるからです。
・同じ境遇の人がいると思うと、話ができよいと思うから。
・自宅ではオンライン形式の環境が整っていないから

オンライン形式について(全320件)
・どこの場所からも気軽参加できる。
・時間の都合がつきやすいため。
・子育て中なので、家にいながらオンラインの方が参加しやすいから。
・移動の時間がかからないから。

その他両方からの意見(全2件)
・それぞれメリットがあるため、どちらともいえない
・オンライン形式の方が移動もなく、参加しやすいかもしれないが、対面形式の方が決められた日程に合わせて必ず参加するという意識が働きやすいから。

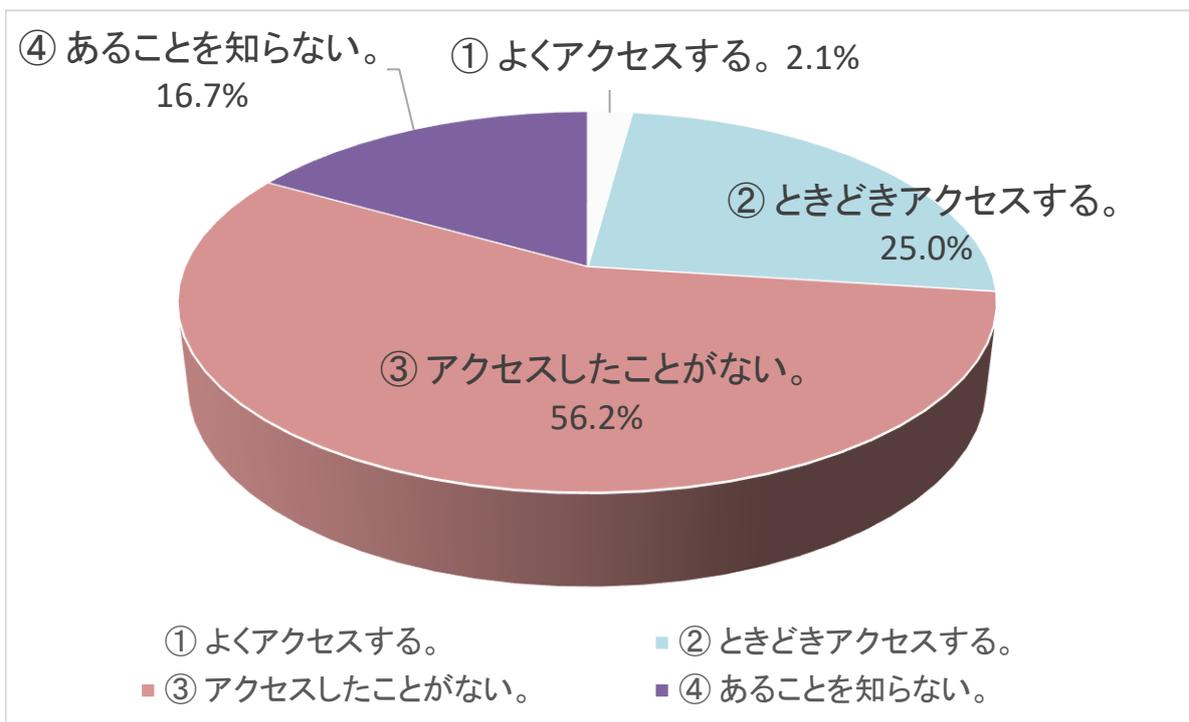
■ (3) 広報誌「福利いしかわ」(年4回全員に配付)を読んでいますか。



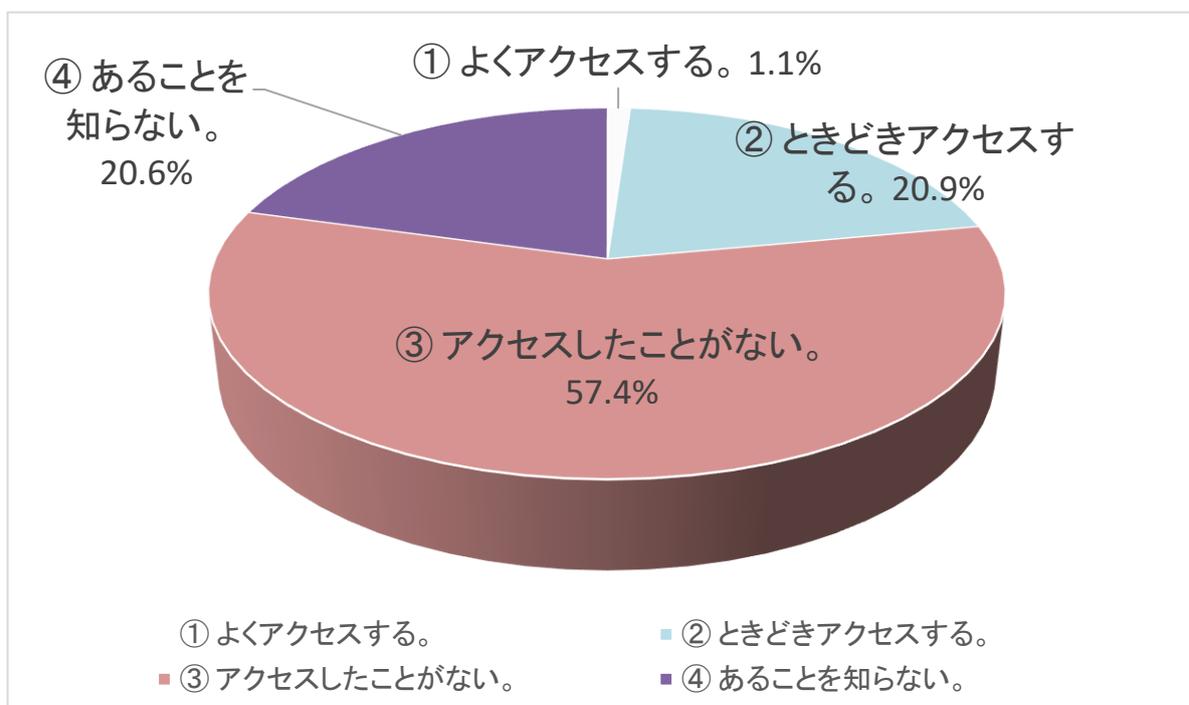
ほとんど読んでいない又は読まない理由の件数	意見等件数
忙しい、時間がない	42件
関心、興味がない	10件
その他	7件
合計	59件

ほとんど読んでいない又は読まない主な理由
・時間がない。読む時間があれば仕事をする。
・手に取る時間がない。
・自分に関係がある(必要性)が感じられないから。
・さまざまな広報誌が届けられるので、表紙だけ見て終えているから。

■ (4) 共済組合のホームページにアクセスしたことはありますか(いずれか一つにチェック)。

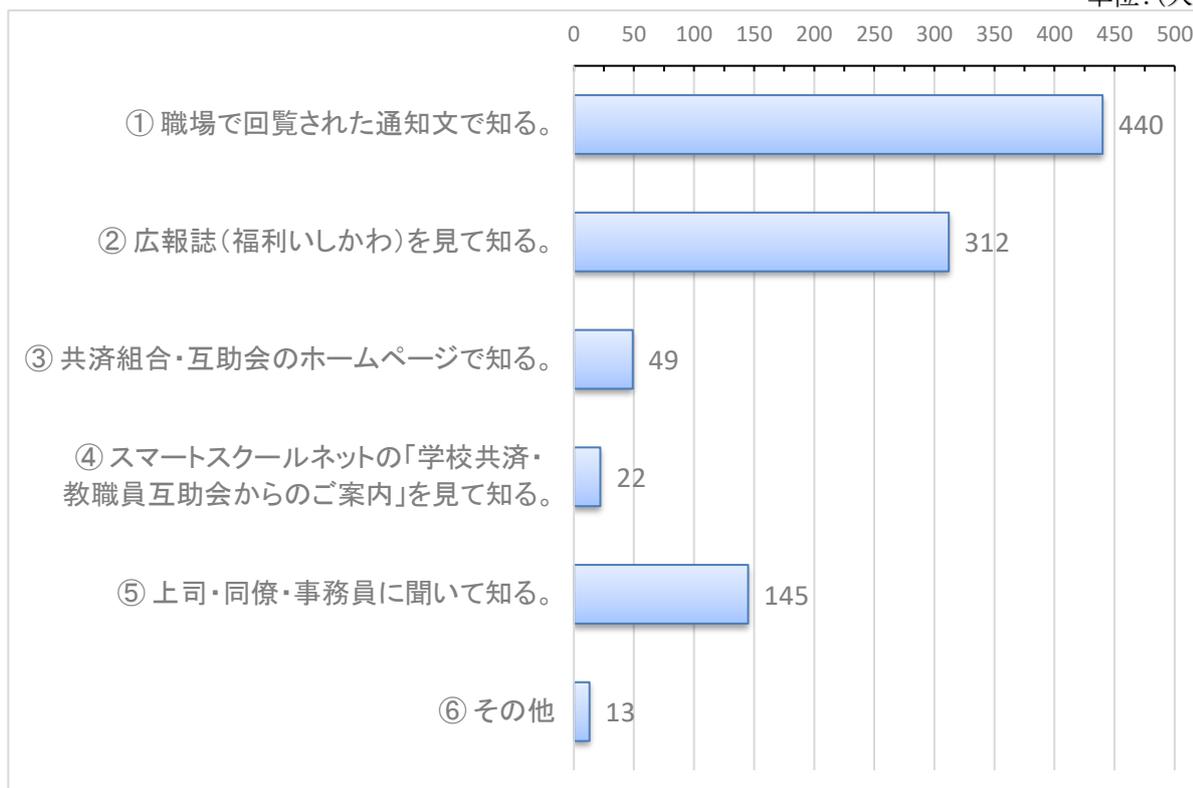


■ (5) 互助会のホームページにアクセスしたことはありますか(いずれか一つにチェック)。



■ (6) 事業等の内容は、どのような方法で知りますか。
(複数回答可)

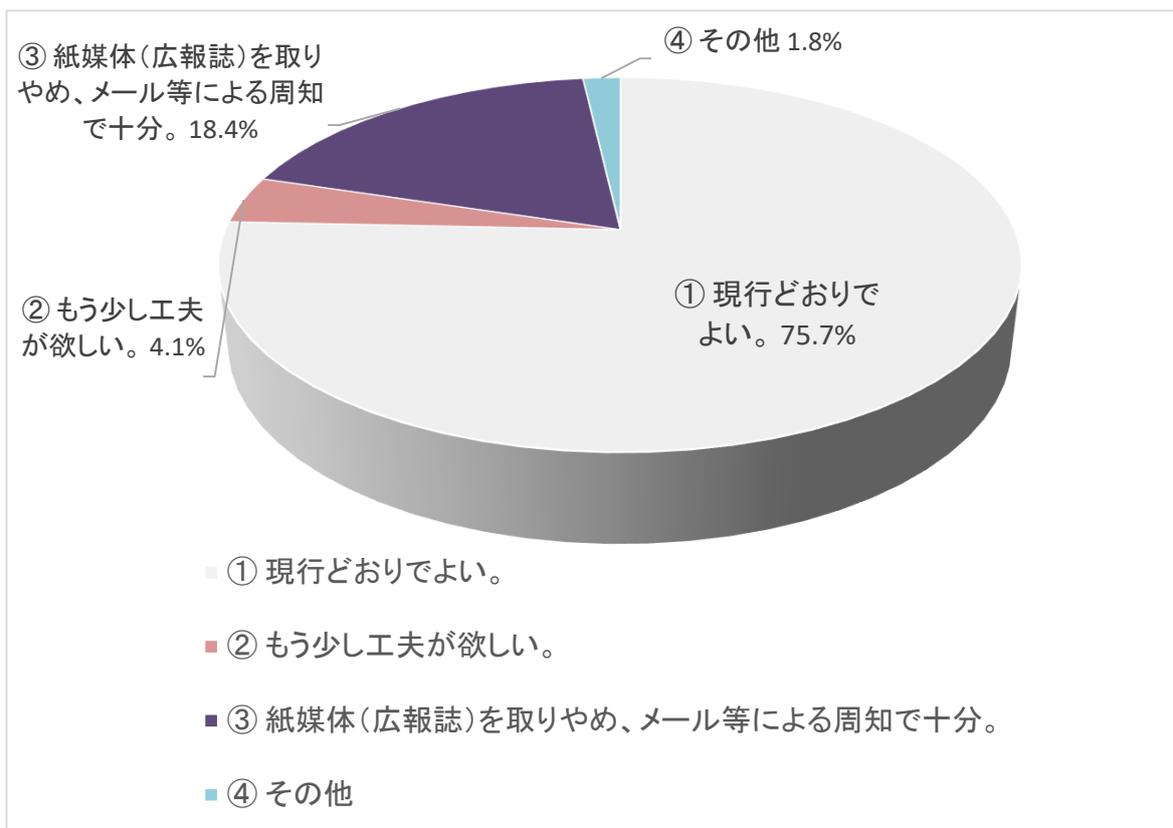
単位:(人)



その他の理由の件数	意見等件数
あまり知らない	5件
利用券・ポスター等で知る	4件
その他	2件
合計	11件

その他の主な理由
・あまり分かっていない。
・利用券が渡されたときに知る
・職場に貼ってあるポスター
・事務職員から知らされる

■ (7) 広報(通知文、広報誌、ホームページ)での事業の周知方法は、
 現行のとおりでよろしいですか(いずれか一つにチェック)。



- ① 現行どおりでよい。
- ② もう少し工夫が欲しい。
- ③ 紙媒体(広報誌)を取りやめ、メール等による周知で十分。
- ④ その他

②もう少し工夫が欲しい。理由の件数	意見等件数
LINE、メール、HPなどの活用	9件
読む時間がない など	5件
記事内容の強調(季節、節目毎など)	4件
その他	3件
合計	21件

②もう少し工夫が欲しい主な理由
・クラスルーム、メール、LINEなど使いやすいとよい。
・長文で説明されても読む時間がない。
・採用時や節目に説明があると良い

④その他の理由の件数	意見等件数
アプリの利用(C4th)	3件
知らない、興味がない	3件
その他	3件
合計	9件

④その他の主な理由
・通知および広報のアプリ化
・興味がない

＜自由意見欄＞ 共済組合・互助会に対する自由意見の件数

項目	意見等件数
「ありがとうございます」などのお礼	32件
事業内容が分からない、知らない	11件
事業全般について	9件
利用補助券について	7件
周知方法について	7件
アンケートについて	4件
その他	1件
合計	71件

＜自由意見欄＞ 共済組合・互助会に対する主な自由意見・要望

「ありがとうございます」などのお礼
・いつもお世話になっております。ありがとうございます。
事業内容が分からない、知らない
・教職員側の問題かもしれないが、情報が入って来ないので共済に入っているメリットが分かりにくい。利用しやすいようにしてほしい。
・共済組合、互助会がそれぞれ何をしているのかをこれからも知っていこうと思う。
事業全般について
・地域の偏りなく、まんべんなく多数の方を対象にできる制度にする。事業内容の大幅削減をし、必要なものを精選する。
・事業の利用状況を確認して、利用率の低いものは廃止し、年代や家族構成にかかわらず利用率の高いもの、誰でも、一定の年代になれば必ず利用できる事業を拡充してほしい。
互助会・利用補助券等について
・互助会のチケットがあることで普段行かない場所に家族で行く機会が増えたので今後も続けてほしいです。
・子どもが産まれたので、今後互助会事業を活用していきたいので、多くの項目で継続や充実を望みます。
周知方法について
・紙ベースの周知の手段は、今後も必要だと思っています。口頭でも機会を捉えて連絡していますが、福利いしかわを見てからの相談が一定数あるので、紙ベースでの広報の効果は実感しています。
・紙面より、メールなどの周知にして、資源と財源を節約してほしい。
アンケートについて
・アンケートが多すぎる(大切ではありますが。)ので、それだけでも時間がとられてしまいます。